

# 中小工務店向け業務管理アプリを販売開始

## 中小工務店向け 業務管理アプリ

### エネジンとトムス

LPガス販売のエネジン（浜松市）と中小企業のデジタル化支援などのトムス（静岡市）は、サイボウズのクラウド型業務支援ソフト「kintone（キントーン）」を使った中小工務店向けの業務管理アプリを開発

し、6月に発売した。

顧客の家族構成や商談履歴、営業活動の成果などをデータ化し、仕事の進捗が分かりやすくなる。必要最低限の機能にとどめ、IT（情報技術）初心者でも使いやすとした。初回購入価格は11万円、機能のカスタマイズや活用方法の説明を受ける場合は1万1000～3万3000円の追加料金がかかる。

エネジンは従業員10人未満の工務店はITを活用したツールの導入が遅れており、経験や勘に基づく経営判断が多いとみている。「基本情報をデータ化するだけでも生産性向上につながる」と話す。

建設業界は人手不足で従業員の高齢化が進んでおり、同社担当者は「デジタル化を通じ、業務改善に踏み込むきっかけにしてほしい」としている。

日本経済新聞に、中小工務店向け業務管理アプリの販売を開始した記事が掲載されました。

このアプリは、トムス様とエネジンで開発したもので、必要最低限の機能にとどめることでIT（情報技術）初心者や高齢の方でも使いやすいことに重点をおきました。

中小の工務店は、ITを活用したツールの導入が遅れているケースが多く、経験に基づく判断が多くなるため、デジタル化、データ化にすることで業務改善に繋げてもらうのが目的です。

人手不足や高齢化が進む建設業界をはじめ、地域の企業のお役に立てるようなご提案を続けてまいります。

令和5年(2023年)6月15日(木) 日本経済新聞

